

伊予農業高校課外授業について

松山支部副支部長 小島 裕介

平成30年9月27日、前年の上浮穴高校での課外授業に引き続き、伊予農業高校で課外授業を行いました。伊予農業高校は、測量士補の試験を受けている生徒の方もおられ、測量について詳しい方への土地家屋調査士業務のアピールの場となりました。



課外授業の内容については、午後からの時間帯で5時限目と6時限目の時間をいただき、最初の5時限目に座学により土地家屋調査士がどのような仕事をしているのか、どのように生活と関わっているのかを説明しました。また、測量の事を詳しく知っている生徒の方なので、測量士が主に関わっている測量設計の仕事と、土地家屋調査士の仕事の違いなどをお話ししました。

次の6時限目には、外に出て境界確認の立会の寸劇を行い生徒の方には補助者の立場という形で資料に基づいて境界を確認するお手伝いを体験してもらいました。実際の業務に沿って、境界が確認できたら測量器械にも触れてもらい、教室にもどってCADへの取り込みや計算作業の工程を、スクリーンに映し出して見てもらいながら、土地家屋調査士が行っている仕事の説明をしました。



また、測量についてある程度詳しい伊予農業高校の生徒の方々ではありましたが、昨年の上浮穴高校の生徒の方々と同じく、土地家屋調査士という資格、仕事のことは知らないという方が多かったのが残念なところでした。

土地家屋調査士の出願者の数は、ここ数年は若干の盛り返しの兆しがあるものの、最もピークであった平成元年からは大幅に少ない人数です。(平成元年が14,300人で、平成27年が4,568人、平成28年に4,506人で若干の増)

昨年のご報告でもお伝えさせていただきましたが、平均年齢がほぼ還暦の年齢に近づいている土地家屋調査士の仕事を活性化のためには、職業としてもっと多くの方に知ってもらい土地家屋調査士の資格を取りたいと、中学や高校の世代で思っていただけの方が増えていくことも一つの方法だと思います。

このような活動は一度や二度で成果があらわれるものではないと思いますので、引き続いて行っていくことができればと思っております。

H30.9.27 伊予農業高校課外授業アンケート結果

問1. 講師の先生のお話や説明はわかりやすかったですか？（複数回答者あり）

1. よくわかった	10名	47.62%
2. だいたいわかった	9名	42.86%
3. どちらともいえない	0名	0%
4. 少しむずかしかった	1名	4.76%
5. むずかしかった	1名	4.76%

問2. また機会があれば、土地家屋調査士の授業を受けてみたいですか？

1. 受けたい	19名	95%
2. 受けたくない	1名	5%
3. 無回答	0名	0%

問3. 今日の授業を行うまでに、知っていた士業があれば、チェックをしてください。

弁護士	18名	90%
司法書士	8名	40%
行政書士	4名	20%
土地家屋調査士	4名	20%
弁理士	3名	15%
海事代理士	0名	0%
税理士	16名	80%
社会保険労務士	0名	0%

問4. 今日の授業を通じて、印象に残った言葉（キーワード）を3つあげてください。

- ・土地家屋調査士
- ・士業
- ・登記
- ・トータルステーション
- ・測量
- ・土地
- ・土地の調査
- ・測量士補の資格を持っていると土地家屋調査士に受かりやすい
- ・はちだい士
- ・測量と関りがある
- ・士=さむらい業
- ・八第士
- ・サムライ業
- ・筆…日本で2億3千万筆
- ・2億3000万
- ・測量士補の資格があれば、二次試験が免除になること

問5. 今日の授業についての感想や土地家屋調査士に対する質問等を何でもお聞かせください。

- ・ 分かりやすく土地家屋調査士について教えてくれたのでうれしかったです。
- ・ 内容が測量と似ていたのでびっくりしました。測量士補を持っていないので両方とも合格できるようにがんばります。ありがとうございました。
- ・ 今日の授業では今まで知らなかったことを知れてよかったです。土地家屋調査士のことについて、今までは存在を知らなかったけど、今日でくわしく知れました。
- ・ 土地家屋調査士がどういった仕事なのか知らなかったですが、今日の授業を通して知ることができました。他にも、「登記」という言葉が何なのかを知ることができて、とてもよかったです。
- ・ 今回、土地家屋調査士の講話を受けて、土地家屋調査士がどんなことをするものなのか、士業とはどんなものがあるのかなどよく分かった。測量士補の資格を持っているので、試験を受けたい。
- ・ すごくわかりやすい説明で、楽しく授業ができました。土地家屋調査士について、また機会があれば積極的に関わりたいと思いました。
- ・ 土地家屋調査士と聞いた時は、初耳でしたが、今回の授業で仕事などが分かりいいところなども聞くことができ、ためになる時間にすることができました。
- ・ 将来のための知識としてとてもいい経験になりました。これからも仕事や授業をがんばってほしいです。土地家屋調査士は日本に何人いるんですか？
- ・ 今日の授業をするまで、僕は土地家屋調査士について全く知識がなかったので、今日の授業を受けて多くのことを知れて良い体験になりました。
- ・ 今回の土地家屋調査士会の人のお話をきいて、日本の土地が二億三千万もあると聞いてびっくりしました。士業という言葉も覚えることができ、とても良かったです。これからの職業選択が広がりました。
- ・ 今日初めて聞く言葉があったりして、学ぶことが多い授業でした。土地家屋調査士という士業があることも初めてきき、これからの進路選択の幅が広がりそうです。
- ・ 土地家屋調査士のことについてたくさん知れたので良かったです。
- ・ 今日の授業で土地家屋調査士の仕事内容がよく分かりました。ぼくは測量士補の資格をもっているのでやってみたいとおもいました。
- ・ 正直私は土地家屋調査士という職業にあまり興味を持つことができませんでしたが、自分の持っている資格である測量士補が活かせるのはとてもうれしいことです。将来どんなことをするかはわかりませんが、資格を活かせるような仕事ができたらいいなと思いました。
- ・ 今日のこの課外授業をするまで土地家屋調査士というものをまず聞いたこともなかったので、今日この仕事を知れて良かったと思っています。今日家に帰ったら土地の境

界のポイントがどこにあるのか調べたいと思いました。

- ・ 測量士より魅力を感じました。士補とどのくらい難しいのか気になりました。実際に体験できてとても楽しく授業を受けられました。
- ・ 土地家屋調査士という言葉は聞いたことはあったが、あまり内容は知らなかったので、今回の授業を通して、土地家屋調査士を知れてよかったと思う。
- ・ 今日新しく土地家屋調査士という仕事があることがわかり、それがどのような仕事をしているのかもわかりました。もっと深く知りたいと思いました。これから勉強していく中で、もっと他の仕事も興味を持ちたいと思いました。今日はいいいことを聞けてよかったと思いました。
- ・ 今回、土地家屋調査士について教えていただきありがとうございました。実習も体験できてわかりやすかったです。自分も測量のことについてもっと勉強したいです。
- ・ 今まで知らなかった言葉をたくさん知ることができました。「登記」という言葉は、とても大事だとわかったので、おぼえておこうと思います。
- ・ 今回の授業で実際に土地家屋調査士とはどのような仕事であるのかよく分かりました。また、寸劇の方では、土地の交渉をしている様子をはっきりと分かりました。土地家屋調査士に興味を持つことができました。次回も機会があれば参加してみたいです。